

## 令和元年度地域づくり研修会開催要領

- 1 目的** 近年、地域は、人口減少と高齢化の問題を抱え、地域コミュニティ事業の見直しが必要とされる時期となっています。また、毎年役員交代のある地域や集落、または長年役員交代が行われなところにおいては、地域の問題解決の判断と行動の先送りが懸念されると考えます。  
そのため、地域や集落の問題を明確にし、それぞれ将来的なビジョンを持って地域住民が主体となった地域づくりを進めるため、先進地の取り組みを研究したいと考えます。
- 2 日時** 令和元年8月29日(木) 午後1時30分から3時まで
- 3 場所** 総合文化ホール 多目的ホール
- 4 内容** 講演「住民自治でつくる川西のまちづくり」  
講師 川西自治連合会会長 福永 要氏  
(広島県三次市)
- 5 対象者** 町民
- 6 担当** 三朝町企画課 岩山 (電話43-3506)



川西地区マスコット

### 【川西自治連合会の魅力を一部紹介】

川西地区は、市の中心部から15km離れ、人口1,100人弱、高齢化率約50%、小学生30人程度と、三朝町の山間部の地域と似ています。

その状況の中、川西自治連合会は地域のビジョンを策定し、地域住民にとって「田舎暮らしを楽しく、誇りに、語りたい、豊かに、住むことがステータスになる」まちづくりに取り組まれています。

各取り組みも大変参考になりますが、選出役員だけの構成員では「老人男性」に偏ってしまう状況から打破し住民参加を実現していく方法や、型にはまらない町づくりの考え方が大変興味深いです。

川西地区の  
取り組みの一部

